



12/10(土) 渡邊嘉久前市長市民葬—P21

11(日) 心のふれあい講演会

12(月)

13(火)

14(水)

15(木)

16(金)

17(土) 地域子育て交流会—P18

18(日) カブトガニ駅伝

全日本ルーリエンテ—リング(白石島)—P18

19(月)

20(火)

21(水)

22(木)

23(金) 天皇誕生日

24(土)

25(日) おかげいち

26(月)

27(火)

28(水) 官公庁仕事納め

29(木)

30(金)

31(土)

1/ 1(日) 元旦

2(月)

3(火)

4(水) 官公庁仕事始め

5(木)

6(金)

7(土)

8(日) 消防出初式—P18

9(月) 成人の日

成人式—P16

★ 瞳 輝 いて ★



三辻 裕介くん
(走出)

初 の全国大会で高らかに宣誓！

11月5日から7日まで開催された全国障害者スポーツ大会「輝いて！おかげやま大会」。開会式で「全国から集う仲間と友情の輪を広げ、力いっぱい競技することを誓います。」と、高らかに宣誓したのが三辻くんでした。

三辻くんは現在、西備養護学校高等部の3年生。選手宣誓をすることが決まってから周囲の友だちの前で練習を重ねたと言います。「覚えるのが大変だったけど、本番では自分でも頑張れたと思う。」

選手としても、50m走と立ち幅跳びに出場し、初めての全国大会を肌で感じました。本人も「全国の仲間たちとも交流できたし、競技でも自分の力は出せました。楽しかった。」と大会を振り返ります。

陸上はこれからも続けていくそうで、憧れは地元岡山の名選手有森裕子さん。これからも、目標の全国大会、そして世界へ向けて走り続けろ！

応神山は笠岡駅の東方にある標高二一・九メートルの名山です。登山道があり、山頂まで歩いて登ることができます。山上には応神岩（八畳岩）、六畳岩など花崗岩の巨岩・奇岩が点在して、木々の緑とともに美しい姿を見せ、ひらけた場所に立つと、市街地や笠岡湾干拓地、さらには沖合に点在する瀬戸内海の島々を一望することができます。また、目を北に



国指定名勝
応神山

歴史を訪ねて

笠岡市の文化財

転じれば、吉備高原へと連なる山々が展開して、海とはひと味違った雄大な眺めが見られます。山麓には、応神天皇を祭神とする笠神社があります。

この山について、古くから次のような伝説が伝わっています。「昔、応神天皇が吉備の国へ行幸され、この『笠目山（加佐米山）』で狩りをされたとき、風がふいて天皇の笠を飛ばした。お供をしていた鴨別命（かものわけのみこと）が、『この山の神が天皇に奉ろうとしているのです。』と進言した。はたして天皇がこの山で狩りをされたところ、獲物が多かった。天皇はたいへんお慶びになって、鴨別命に『笠』の名を与えられたという。」

また、飛ばされた天皇の笠がかかったといわれる「笠懸の松」が、笠神社参道の脇に残っていたそうですが、明治七（一八七四）年に枯れてしまったということです。